

第1回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
理事会 (会議録)

会議の名称	第1回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会理事会
開催日時	令和5年5月31日 午後8時15分から
開催場所	岩村コミュニティセンター 大ホール
議題	・委員長・副委員長（理事長・副理事長）の選出 ・議議 議案 めざす恵那南地区統合中学校の姿（案）
公開非公開の別	公開
出席者	委員 西尾 公男 瀬瀬 佳恭 宮地 喜義 山本 徳二 細川 祐輔 原田 英明 若森 慶隆 杉山 淳 平林 道博 安藤 常雄 太田 礼子 安藤 忠宏 横光 哲 小林 弘明 篠原 徹 成瀬 久志 岡庭 寿則 伊藤 直人 中垣 野歩 片桐 慎一 教育委員会 岡田 庄二 工藤 博也 鈴木 幸宣 佐々木和美 市川 太一
会議の内容	会議録のとおり
傍聴者の数	22名

- 事務局 初めに、皆様の机上に準備委員会理事としての委嘱書を配付させていただきますので、また後ほどご確認いただければと思います。
続きまして、理事の皆様のご自己紹介に入りたいと思います。
次第の1ページの名簿の順番で、着座のままで結構でございますので、マイクを回しますので、お名前等をお願いしたいと思います。
- 理事 (各自自己紹介)
- 事務局 はい、ありがとうございました。
それでは、各部会の部会長さんをご紹介したいと思いますので、各担当のほうから紹介、報告をお願いします。
- 事務局 それでは、失礼いたします。総務部会は部会長を原田岩村地域自治区会長様にと決定いたしました。
- 事務局 環境整備・PTA・コミスク部会になります。部会長様は、山岡地域自治区会長の若森様、そして副部会長様は上矢作地域自治区会長の安藤様になります。よろしくをお願いいたします。
- 事務局 続いて、教育活動・学校事務部会、部会長様は自己紹介いただきましたが、副部会長をお願いします。
- 事務局 副部会長が、上矢作中学校の市岡校長先生です。よろしく申し上げます。
- 事務局 ありがとうございました。
それでは、事務局側を紹介させていただきます。
(事務局自己紹介)
- 事務局 はい、ありがとうございました。
また今回、お忙しい中、この準備委員会のアドバイザーをお引き受けいただきました岐阜聖徳学園大学教育学部准教授、福地淳宏先生が本日リモートでこの会議にご参加をいただいております。先生には、最後にアドバイスを賜りたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。
それでは次第に沿いまして、初めに、本準備委員会の委員長、副委員長を選出させていただきます。要綱第5条第2項で、委員長及び副委員長は理事の互選により選出するとされております。この準備委員会は、統合後の新しい中学校の学校づくりについて検討する委員会で、3つの部会で協議された事項を幹事会が取りまとめ、その内容をこの理事会で審議承認し、教育委員会に提言する組織となっております。よって、委員長、副委員長は委員会を代表し、会を総括するとともに、理事会の理事長、副理事長として理事会をまとめていただく重要な役割を担っていただくこととなります。
そういったことから、この委員会の委員長、副委員長の選出方法等で何かご提案等はありませんでしょうか。
はい、どうぞ。
- 理事 委員長は恵那南地区中学校統合について、統合在り方検討委員会、そして再編委員会で委員を務め、統合に関する知識と経験を持っている岩村町の西尾公男さんが適任と思います。
もう一つ、副委員長は委員長の指名としていったほうが、会の運営は非常にス

ムーズにいくんじゃないかというふうに考えます。

以上です。

事務局 はい、ありがとうございます。

ほかにご意見ございませんでしょうか。

理事 立候補します。

事務局 それでは、まず順番にいきたいと思います。

まず推薦がありましたので、岩村町の西尾公男様、いかがでしょうか。候補者として受けていただくことは可能でしょうか。

理事 はい、分かりました。

事務局 では、今もうお一方立候補がございましたので、岩村町の

理事 成瀬。

事務局 成瀬様でございますね。立候補がございましたので、推薦された方、立候補された方で、西尾様と成瀬様を候補者として、理事の皆様の挙手により、挙手多数の方に決定したいと思います。恐れ入りますが、理事の皆様はそれぞれの方に挙手をお願いしたいと思いますので、よろしくをお願いします。

理事 すみません、その挙手する判断ですけど、例えば委員長として何かこういうことを考えているとか、そういうことがあれば言っていただければ挙手をできると思いますが、どちらがいいですかと聞かれても。何か抱負といたしますか、みたいなのがあればちょっと聞かせてもらいたいです。

事務局 皆さん、今、ご意見ございましたけど、いかがでしょうか。

では、お二人の方それぞれ簡単に結構でございますので、抱負等を少し述べていただければと思います。マイクを回しますのでお願いします。

では、まず西尾様からお願いします。

理事 失礼します。西尾でございます。やはりこの統合という問題は、子どもの教育環境をよくすることが大事だと思っております。私もいろんなところで一番人数の多い昭和23年生まれでございますので、やはり教育環境はよくしないと、自分の昔の経験で言いますと、やはり田舎の中学校ですので、やはり都会の子と比べて受験とか、いろいろな経験で、ちょっとやっぱり不利だったなと思っております。やはりある程度のある人数のある学校で切磋琢磨していけるような環境をつくっていくことが、将来の子どものためになるかと思っておりますので、そのようなことでよりよい、活気ある中学校、そういうのを目指して皆様方の力でつくっていただければと思っておりますので、そのようなことでよろしくをお願いします。

事務局 はい、ありがとうございました。

では続いて成瀬様、お願いします。

理事 岩邑小学校代表の成瀬と申します。私の子どもは今ちょうど4年生で、このままいくとちょうど中学校1年生のときに、このまま進めば統合という状況になります。私ですけれども、この話が持ち上がってからいろいろ説明会に参加してきました。多分、地域説明会は全て、明智から始まり、上矢作で終わるまで、ほかの地域全てに参加して、皆様の声を聞いてきました。その中で保護者の声っ

て本当に届いているのかな。すごく不安に思っています。

そこで、今、今回この資料を配られましたけれども、全く子どもの不安の内容とか保護者の不安をどうやって解決していくのところが全く入ってないんですよね。本当にこのまま進めてもいいのかなというのを、自身ちょっと思っています。なので、この委員会では本当にきめ細かく保護者や子ども。主役って今回子どもですよね。さらに準主役として保護者がいるのではないかなというふうに自分は思っています。そういった中で、やっぱり委員長というか、こういう場の代表というのは、保護者になるべきなんじゃないかなというのちょっとあって、立候補した次第です。

本当に立候補するかどうか、かなり迷いました。ごめんなさい、ちょっと長くなっちゃって大変申し訳ないですけども。この案内が今日届いたのも、今日、僕、会社から帰って家に着いたら、やっと案内が届いていた状況でした。確かにPTAからの選出が遅れたというのもあったと思いますけども、かなりちょっと強引じゃないですけども、きめ細かく丁寧にやっていくって言われているのにもかかわらず、その辺が少し、かなり欠落しているんじゃないかなというふうに思いました。さらに、全てのほかの地域の説明会に出ましたけれども、合意形成がまだ不十分じゃないかなというふうに思っています。

なので、この委員会はそういったところも全てを、ごめんなさい、合意形成ってところも含めて進めていかないと、本当にいい学校はできないと思っています。なので、本当はかなり自問自答しまして、今日立候補させていただきましたので、多分落ちるだろうなという気はしていますけれども、ぜひやらせていただきたいなというふうに思っています。なったからには、かなりのプレッシャー、重圧だし、私、仕事も平日やっておりますので、西尾さんみたいなレスポンスはないかもしれませんが、選ばれたらばしっかりやっていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

すみません、本当、長くなって申し訳ないですけど、以上で終わります。

事務局 はい、ありがとうございます。

お二人から抱負をいただきましたので、それでは大変恐れ入りますが、委員の皆様の手挙で選ばさせていただきますのでお願ひします。数も数えますので、少しの間手を挙げておいていただければと思います。

では、まず西尾様に委員長をやっていただきたいと思われの方、挙手をお願ひします。

(賛成者挙手)

事務局 16名です。

事務局 はい、16名。

では、成瀬様の方、挙手をお願ひします。

(賛成者挙手)

事務局 1名です。

事務局 では、西尾様16人、成瀬様1人ということで、委員長は西尾様に決定させていただきます。よろしくお願ひします。

では、副委員長の選出方法は、先ほど上矢作の安藤様より委員長指名というよう
なご意見がございましたが、それでよろしいでしょうか。

理 事

異議なし。

事務局

それでは、委員長指名ということでございますので、副委員長は西尾様のご意見
をお聞かせください。

委員長

副委員長の指名をさせていただきます。明智町の杉山さんをお願いをしたいと
思っております。

事務局

ただいま委員長より指名がありました杉山様、いかがでしょうか。

理 事

はい。

事務局

はい、ありがとうございます。

それでは、以上により、委員長は西尾様に、副委員長は明智自治区会長の杉山様
に決定をしたいと思っております。それでは、以後よろしく願いいたします。

それでは、ここで改めまして西尾様よりごあいさつをいただきたいと思っております。

委員長

指名いただきました西尾公男でございます。一言ご挨拶させていただきます。3
年後の恵那南地区中学校の統合に向け、統合中学校準備委員会委員長として皆
様のお力を借り、またお知恵もお借りをして精いっぱい務めさせていただきます
ので、理事の皆様方、よろしく願います。また、この理事会という組織は
準備委員会の意思決定機関です。理事の皆様におかれましては、幹事会から提示
される議案について慎重に審議をしていただき、活発なご議論を交わしながら
進めていきたいと思っております。

また、こうした中、3つの専門部会が編成され、総務部会、環境整備・P T A・
コミスク部会、教育活動・学校事務部会と3つの部会を持ち、部長さん方、ま
た、この会議に参加される委員の皆様方には大変ご苦勞をおかけすると思っ
ております。また、いろんな意見、そして課題等が数多くあると思っております
ので、将来ある子どものためにすばらしい、活気ある学校づくりをしていき
たいと思っております。

簡単ではございますが、就任の挨拶とさせていただきます。どうぞこれからの会
議は長い時間になるかと思っておりますけど、皆様のお力を借りて、立派な学校をつ
くっていききたいと思っておりますので、よろしく願います。ありがとうございました。

事務局

はい、ありがとうございます。

それでは続いて、要綱第7条第5項により、この理事会の理事長、副理事長は、
委員長、副委員長をもって充てると定められておりますので、理事長が西尾様、
副理事長が杉山様となります。こちらも併せてよろしく願います。

なお、この後議事としてご審議いただく、目指す恵那南地区統合中学校の姿につ
いてでございますが、総会にて説明した目指す姿につきましては、現時点の骨子
ということになります。この後、専門部会などでこの骨子に肉づけをしていただ
き、開校時にはよりよいものにしていただきたいということを考えております。
なので、今後の専門部会の中でも、この骨子についてもご意見を出していただ
くとともに、今日はちょっと時間がなかったので難しかったかもしれませんが、今

日の部会の中でも骨子についてご意見等がございましたら、後ほど部会長様よりご発言をいただければと思っております。

それでは続いて、5の議事に入りたいと思います。

要綱第7条第8項により、理事長が議長となるとされていますので、次第5の進行を西尾理事長、よろしく願いいたします。

理事長 はい、分かりました。

それでは、議案に入りたいと思います。議案、目指す恵那南地区統合中学校の姿（案）について審議したいと思います。

事務局よりご説明を願います。

事務局 はい、よろしく願いいたします。

今申し上げました、目指す恵那南地区統合中学校の姿（案）について、総会で教育長からお話をさせていただきました。部会で何かご意見等ございましたら、この場で発表していただければと思います。

まず、総務部会はいかがだったでしょうか。部会長さん、ご意見ありましたでしょうか。

理事 この内容自体についての意見というよりも、いきなりこれを見せられて意見を言えって言われても困るという意見がございました。

事務局 それでは、環境整備・PTA・コミスク部会の会長様、いかがでしょうか。

理事 ちょっと遅れました。といいますのも、委員長を選出する場面においてちょっといろいろ立候補される方があって、思いをやっぱり述べられた。それで、この場へ来ても、先ほどこの中学校のいわゆる再編問題の進め方というか、そういうのにちょっと納得できないというのがあるということと言われておるのを、今日私、お二人の方からたまたまお聞きしました。

私的には、私が年だということもありますが、そこまで何が問題なのかなってことが今ひとつ分かってないところがありますので、意見はこれからこうした部会なり、今のこうした場を出していただいて、何が問題なのかなということをお願いできると、もう一つ理解ができるのではないのかなというふうに思っています。

部会のほうであったのは、まず何をおいても現状の山岡中学校のところを見てもらいたい、見ましようということでしたけど、1回ではちょっと日程的に無理な方もおられるので、ある程度複数回やっていただければ、それも時間も考えて、例えば今この時期ですから6時ぐらいからでもできるよってことも言われていましたので、そういうことは事務局のほうで検討されると思うんですけど、やはり私たちが思っていない意見が出てくるっていうのは、この場の一番の検討に値するところではないのかなというふうに思っています。ですから、そうしたことをここで忌憚なく言っていただければ、非常にうれしいかなというふうに思っています。

以上です。

事務局 それでは教育活動・学校事務部会は、この骨子のことについては何かございますでしょうか。

理事 特に意見ございません。
事務局 はい、分かりました。
今日は、目指す姿というところをお示しいたしました。すぐに意見をいただきたいといっても多分無理だと思いますので、この内容で進めながら、今日承認していただければ、これも1つの骨子ということ为先ほど局長が申し上げましたけれども、これに肉づけをしながら新しい中学校の姿が出来上がればいいかなというふうに考えているところでございます。

次回の会議に、また、このことにつきましてはお聞きいたしますので、例えば保護者の皆様だったら、保護者の方にお聞きするとか、地域の方たちなら地域の中でちょっと見ていただくとか、そういうことをしていただきながら、また次回の会議のところで少しご意見をいただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。

理事 いいですか、ちょっと発言させていただきます。
理事長 はい。
理事 部会の中ではあんまり話し合う時間がなかったので、聞かれても答えられないと思います。私、今日初めて見て、今日議決しないですよね。
では、次回に議決するという事で、私が思ったことでもし生かせることがあったら生かしてほしいと思いますが、まず、この未来をつくる、人とつながる、地域と歩むということで、予測困難な未来を切り開く力を培う学校、多様な人と関わりながら学べる学校、地域とつながり郷土愛を育む学校という3つのスローガンを掲げてみえますが、やはり私は抽象的というか、一般的過ぎて。この3つは、現代の学校が目指していることではないでしょうか。日本中の学校が、この3つのことに向かって、大きな理念として取り組んでいることだから、これを中学校統合のスローガンにするというのはおかしいというか、もっと深掘りすることが必要ではないかなと。

例えばこれは恵那西中の学校経営の方針といっても、別に納得できますよね。恵那東中でもそうですよね。だから新しく恵那南地区統合中学校をつくるわけですから、恵南というか、恵那市南部ならではのというか、そういうものが必要、打ち出すことが大事ではないかなと思います。

教育長の話の中で、例えば相談室を複数つくるというような話があったんですけど、そういうことはとても大事で、恵那南地区の不登校の子どもたちは、割合はどうなんですかね。多いんですかね、少ないんですかね、全国と比べたりした場合に。もし、多かったとしたら、そういう学校課題の解決をしてくことが統合の意味なので、ぜひそういう具体的なところまで下ろして、教育相談の充実を図る学校というふうにしてもらったほうがいいのじゃないかなと思います。

西尾会長も言われましたけど、学力のことも、私は恵南にずっと住んでいますけど、いつも恵南地区の学力は低い低いって言われて、本当に残念な思いをしてきました。じゃあ今度つくる学校は本当に、全国と比べても遜色のないような学力を生み出すようなシステムをどうやってつくるかというようなことについて、恵南地区がすごい学力がいいのなら別にいいですけど、そういうことを聞いて

きたので、もしそういうことも新しい学校の中で解決していつてもらいたいなと思います。

いずれにしても、高校へ行って通用するような実力を持った子どもを育ててほしいというのが一番の私の願いです。要らんことを言いました。

理事長 ほかにご意見はございませんか。

理事 よろしいですか。

理事長 はい、どうぞ。

理事 先ほどから聞いていまして、他の理事さんも言ってみえましたが、今の瞬間もそうだったんですが、やたら強引に進めているような感じがしてなりません。先ほど他の理事さんも言われましたが、議論できてないのに決めようとするし、どんどん不信感が湧く一方だと思います。特にPTAの保護者の方はそういう感じがするんじゃないかなと思います。

なので、私が思っていたことは他の理事さんがすごく言ってくれましたが、もっと具体的なことが考えればできると思いますし、少なくとも私、上矢作の説明会しか聞いてないんですが、上矢作の説明会でもそういうところで皆さんに対しても不信感が出てて。私も上矢作小学校の保護者の気持ちを背負って来ているのでお伝えしたいんですが、レスポンスがなかなかなくて、いろんな質問してもないし、これを見て答えてって言われても答えようがないようなことが多いと思います。その辺を、先ほど専門部会でもコミスクのところは30分ぐらい延びてしまったんですけど、丸山さんはすごくその辺をもうマルかバツかで決めずに、みんなの意見をもらいながら会長、副会長を決めてもらいましたし、その辺、時間がなくて決めなきゃならないのはよく分かるんですけど、まず時間ありきで進めようとするのはちょっと、みんな不信感が募る一方だと思いますので、その辺、生意気なことを言いますが、ご理解いただけたらと思います。以上です。

理事長 ほかにご意見は。

はい、どうぞ。

理事 要綱についてちょっと1点確認したいんですけども、第10条、守秘義務。これは必要でしょうか。これはオープンで、保護者、PTAの代表で来ている以上、皆さんにも伝えていかないといけないという立場上、この第10条があると、しゃべらなければいけないことがしゃべれなくなっちゃう気がします。これって本当、公開制であってオープンな場での委員会であるのにもかかわらず、なぜ守秘義務が必要なのかという感じがしますが、いかがでしょうか。

理事長 はい、どうぞ。

事務局 この件に関してですが、この守秘義務というのは、この会議を進めてく中で個人が特定できるような情報が出たような場合には、その個人名だとか、そういったところは伏せておいていただきたいという意味でございます。この会の内容を誰にもしゃべらないでくださいとか、そういう意味ではございません。皆さんに関しましては、この会で話し合った内容を、それぞれの学区を代表して来ていただいていますので、その組織を使ってさらに報告とかをしていただいて、意見を

いただいてももらいたいと思います。

理事
事務局 匿名の、名前を出すなということ。
そういうことでございます。仮に出た場合でも、出た名前に関しては、この会の中だけで収めておいていただきたいという意味でございます。

理事
事務局 名前が出ちゃ駄目な理由というのは。
例えば、それが出ることによって、個人が攻撃をされるとか、本人に迷惑がかかるようなことがないようにと、そういう意味でございます。こういった委員会の中で個人が特定できるようなことは外でしゃべらないでくださいという意味の守秘義務ということでございますので、ご理解ください。

理事
事務局 そのように書き直していただくことはできないでしょうか。
要綱でございますので、これは書き直しは少し難しいのです。意味として、ご理解いただければなと思います。

理事
事務局 これだけが残っちゃうと、何か後々、何か問題になるかなと思ったんですけど。
それは決して。

理事
事務局 ならないって。
はい、絶対ございません。大丈夫です。

理事
事務局 もう1点いいですか。ちょっと要綱について聞かせていただきたい内容があります。もう根回しだとかネゴとか、そういったものをやめていただきたいと思いますが、そういったことは可能なんでしょうか。根回し、ネゴは全然問題ないと思うんですけど、普通にあると思うんで、一般企業でもあります。ただ、会議の場で話されずに、ちゃんと資料として残らないようなネゴとか根回しというのは、絶対会議に、先ほども言いましたけど、皆さんの議論をもって進めていく中ですごく邪魔になるものだと思うので、そういったところをちょっと認識いただきたいと思うんですけど、そういったことは可能でしょうか。

事務局 分かりました。今後進めていただく専門部会、それからこういった理事会では、それぞれの立場の人がそれぞれの組織としてのご意見をいただくという場でございます。その場の中で意見を出していただいて、大筋で取りまとめていただくというような形で進めていきたいと思っております。専門部会に関しては、より深くご議論いただければなということでございます。

理事会 よろしいですか。
それでは、ほかにご意見は。
はい、どうぞ。

理事 目指す姿の骨子の部分についてなんですけど、こういう目指す姿というものは一番大事な部分だなと思っていました。議論していく中で立ち止まったときに戻っていく大事なものだと思いますが、それが決まらない状態で次回から専門部会では、校舎をどうするとか、スクールバスをどうするとか、そういう話をしていくんですけど、何かこう、よりどころがないまま話していく感じでよろしいでしょうか。

教育長 はい、ありがとうございます。目指す姿を考えると、私たちもどのレベルで書くかというのをとても迷いました。すごく具体的に書くのか、先ほど理事さん

も言われたような、どこにでも通用するようなことを書いて、その質を高めていきますよとか、それから、これからの、例えば先ほどの相談室のこともそうですが、皆さんの不安なこととといいますか、幾つかたくさんあるかもしれませんが、出てくるものを集約していくような形で、書いとくって言ったらいかんですけど、それでいいのかなってことを思ったんですが、確かに今ご指摘あったように、1つ私たちも欠けているなと思ったのは、今の恵那の南地区の5校の課題といますか、課題をきちっと明確にして、それを統合したら解決できるというような、その表現もあるのかなと思ったんですが。

ちょっとそれを私も本当に悩んでおりますけど、どのレベルで書くかというのは確かに。先ほどの教育相談の充実って本当に大切だと思っておりますので、それを、そういうのを幾つか並べて、予測困難な何とかの学校とか、多様な何とかの学校とかというのを分かっていたらと思うんです。よりどころは、できましたらというか、私が思っている1つの未来をつくるというか、これから生きていく上で、その力をつけてあげたいなど。それは学力も含めてです。それから、ここで人とつながりをたくさんつくってほしいなこと。

それから、さっき言った地域と歩むという。これは、どこも郷土愛ということはあるんですが、恵那南地区はさらに他の地区に比べると、さらにですけどね、強いものがあるし、今までに伝統的に培ってきたものがあるのでここに載せましたけれども、この未来をつくる、人とつながる、地域と歩むということについては、ぜひ共通で持っていきたいなど。その下のところは、もう少し具体的になってもと思いますけれども、今日はその部分を何とかご理解いただければなというふうに思っています。

理事 ありがとうございます。

理事長 よろしいですか。ただいま多数のご意見がいろいろ出ております。この会議は設置要綱に基づいてやっとなるわけでございますし、またここで意見がいろいろ出ておりますので、審議内容を反映させた原案を一回整理するというにしたい。事務局によって今日の意見と審議事項を反映し整理をしていただいて、また案の提出をお願いしたい。今日はこの協議を一応進めたということでご理解をさせていただきましておけばどうかと思いますけど、また再提出をしていただくということでよろしいでしょうか。一度、皆様の意見を整理しまして、このコンセプトは非常に大事なことでございますので。

理事 各学校のPTAに内容を確認するというのは、現段階では必要はないってことですか。保護者の皆さんに何か下ろしていくとか。

理事長 それは今日、この理事会という権威ある会をつくっておりますので、それは皆代表して参加していただいておりますという解釈でどうでしょうか。それで、専門部会でいろいろ議論をしていただく中で前へ進むということもありますので、そういうようなことでどうでしょうか。

理事 ごめんなさい、私が質問したんですけど、これを持ち帰ってPTAに何かしなければいけませんか。

事務局 ありがとうございます。この目指す姿のことですけれども、ここで決定というこ

とはもちろんないということですが、こういう資料で提案があって話し合いましたよということ、これは私の思いで申し訳ないですけど、未来をつくると人とつながると地域と歩むは、これでいきたいなというふうに思っています。これはもちろん、いろんな表現があると思うんですけども、人それぞれで違うと思うんで、なかなかそれをそろえるって難しいかなと思うんですね。

なので、これが全然方向が違っているということならば、またそれは考えなければいけないと思うんですけども、このところは、未来をつくる、人とつながる、地域と歩む、これはこういうことなんだけど、その下のところについては今こういう表現できたんだけど、もう少し恵那南地区の中学校の課題等も含めて検討して、具体的なもので提案させていただきます。ただ、こういうような提案が出たということは出してもらっても、全然問題ないと思っています。

そしたら皆さんも、ああ、これは分かりにくいとか、こんなこと全然駄目だになって、そういうこともあるかもしれませんよね。なので、そういうことも含めて出してもらうのは全然問題ないかなと思っています。ということ、お答えでよろしいですか。

理事 この代表で来ているので、何かアクションしなければいけないのかなと思っただけで。

事務局 そうです。こういうふうな提案をされていますと、だけどころのご意見が出て、もう一回考えますと。だから、この3つだけは教育長がぜひと言っていたということぐらいは言ってもらってもいいと思います。

理事 はい、分かりました。

事務局 また、これもいろんな方法で流していきますけど、ただ、これ大幅に変わる可能性もあるので、それをあんまり公にホームページでぼんと出してもということがあるので、PTAや保護者に、こういうのが出て、こういう審議したよという材料に使ってもらう分にはいいかなと思っています。要は、これは決まりですよとか、そういうふうにならないようなご説明をしていただけるといいかなと思います。

理事 はい、分かりました。

理事長 いいですか。

理事 はい。

理事長 それでは、この件については、本日の審議内容を反映させた原案を整理することで決定させていただいてよろしいでしょうか。では、事務局のほう、よろしく願いをします。

事務局 はい、分かりました。

それでは、今日いただいたご意見を少し整理して、また改めて提案をさせていただきますと思います。

それでは、ここで、お待たせをしております、本日会議にリモートでご参加をいただいております岐阜聖徳学園大学、福地様よりアドバイスいただきたいと思っております。先生、お待たせして申し訳ありません。よろしく願いいたします。

アドバイザー

こんばんは。すみません、岐阜聖徳学園大学に勤めています、教育学部、福地と申します。皆さん、すごく熱心にご議論いただいているのに、遠隔で参加して誠に申し訳ございません。学内の会議が夕方あったものですから、ちょっと間に合わずに、こういう形で参加させていただきます。よろしく申し上げます。

聞かせていただいて思ったことを少しお話をします。

まず、私、もう20年ちょっと前ですが、2年間、岩村町民だったときがあり、非常に恵南地区は郷土愛が強くて、文化性も高くて、非常に温かい土地柄で、何度もいろんな学校に訪問させていただいた中で、今日ご参加いただいている皆さん方の中にも、かつてお世話になった方がいらっしゃって、大変恥ずかしい思いをしながら、今しゃべっていますが、そういうところが大きく今変わろうとしているんだなということを、初めてといいますか、耳にはしていましたが、感じさせていただきました。

本当に、冒頭で教育長が言われましたけども、何十人という方が夜集まられて、そのことについてご意見を重ね合わせながら、よい学校を何とかつくりたいという、そういう、いろんなネックがまだあるにしても、動こうとしていらっしゃるところが、これが恵那の未来につながるなというふうに感じながら聞かせていただきました。多くの時間をかけて、多くの人が意見を言い合いながら、最終的にはどこかの段階で結論が出るのだらうと思うんですけども、そのプロセスに今立ち合わせていただいているんだなということを実感させていただきました。思ったことですけども、1つは、先ほど合意形成という意見が出たので、これは非常に難しい言葉で、私も大学で子どもたちに特別活動とか総合的な学習時間という話をしているので、安易に多数決に頼らずに、できる限り合意形成のプロセスを大事にする、そういう話をよくしています。とはいえ、それぞれ考え方も違うので、どこかの段階で折り合いをつけたり、合意を探っていくプロセスがないと次へ進めなくなる。そこを、そのためにいろいろ話し合いを進めていくんだよということを常々言っています。

今お伺いして行って、意見が出て、それをどうつなげて、今のこの提案に乗っているのかというところが、若干見えづらいんじゃないかという声があった気がしました。これはいろんな意見があるので、全てを聞いて全部に対応することは、恐らくこれだけの広い地域だと難しいと思いますが、ただ、このプロセスの中で、ここは膨らんできたとか、ここは新たなビジョンが生まれてきたとか、ここはこんな価値がさらに膨らんで、こういう視点を入れたらありがたいというように、何か改善しているという、そういう実感が持てると、今言われた保護者代表の方も、賛同といいますか、その協力的な体制が徐々にできていくんじゃないかなということを思いながら聞いたのが1点目です。

もう1点目は、この中学校の姿、統合の姿というものが、先ほど岡田教育長がご提案されました。それについても、先ほど理事の方が見事に言われましたけれども、私は、これは非常に値打ちのあるものだなと思いながら、これも例えば保護者の方とか子どもとかの意見を吸い上げていくときに、どんなふうに変容されていくのかというところが大事なんじゃないかなということをおもうんですね。

実際、今の実態、そして恵那市の5年先、10年先、未来、そういうものを見据えて、ビジョンとしてより構造化するっていいですか、今は大事にしたいキーワードが並んでいるという感じですけども、それをさらに新しい、こんな学校ができるらしいという、そういうわくわく感が読んでいても分かるような、何かそういうビジョンに仕上がっていくといいなということを思いながら拝見していました。

やっぱり子どもが幸せになるためにやっていることですので、子どもと、その子どもさんを支える保護者、あるいはその子どもさんの、恐らく子どもは大人になって、その子どもも通う学校になる可能性があるわけですから、その子たちが見て、ああ、すてきな学校になりそうだという、そういう何かわくわく感とか期待が色濃く出てくるようになると、もっとすてきになるんじゃないかなということちょっと思いました。

それに関わってですが、子どもですね、いわゆる学校が1つになると、地域の学校が1つになるということについての不安もあるだろうと思いますが、実際どういう学校ができるのかということも不安だと思います。やはり子どもにとって、その学びの場が、どんな教育が展開されるのか、そこが一番大きいと思います。私、授業をやっている、学生に聞くと、思い出はほぼほぼやっぱり学校の中で、例えば学校行事とか、あるいはみんなで話し合った、そういう取組とか、今日も言っていましたけども、取り組みの中でリーダーやって、最初うまくなかったけども、こんなふうでみんなに褒められて、やってよかったという気持ちになった、そういう学校での仲間と直接関わって何かをやり切った体験というのは、必ず大人になっても胸の中に一番のエネルギーの源になって生きているんだということ、学生から教えてもらいながら授業をやっています。

そう思いますと、実際どんな教育が学校の中で展開されたいのかということ、子どもの声で、例えば先ほどの図書館の話もそうですね。いや、こんな図書館があるといいよね。いや、そこまではできないけど、これならできるよ。いや、体育館もこんな施設があるとうれしい。そうだよ、じゃあ、こんなところはこんなふうを考えよう。何か子どもの将来の目をきらきらした、そういう希望みたいなものが、少しでも何かつながってくると、もっとすてきなのかなということは、ちょっと思いながら聞かせてもらいました。

恐らく、恵那に通っている子、どの地域で生まれた子も、どの子も、どの子もが全てが幸せになれる中学校、そのためにこれだけの労力を割いて議論していらっしゃるわけですから、そのために必要な施設とか、そのために必要なスペースとか、そういったものをもっと具体的に描き切って、こんなところなら夢を持っていけそうだというふうに、恵那市のどの地域で今学んでいらっしゃる小学校のお子さんも思えるようなところを目指して、一層議論を重ねていただけないんじゃないかなと思っています。

本当に切実な思いでここに集まっていられるなど、お聞きしていて、先ほども背負ってきているんだということ、あるいは言われている方もいらっしゃいますし、代表で来ているから、これ、言わなきゃいけないんじゃないかと思っ

てらっしゃる保護者も見えて、本当に恵那市のそういう地域を愛するとか、地域を何とかよくしたいという思いが言葉の中からもよく伝わってきたので、さらに議論を深めていただいて、合意に至るように意見を重ねながら、その何ていうんです、具体につながるものを、これはここで何とかみんなで合意したいものというふうに整理されていって、1つの姿にしていられるといいんじゃないかってことを思いながら聞かせていただきました。

なかなか我々も昭和の時代の教育を受けてきた人間なので、僕も元教員なんです。38年間教員やっていた人間なので、その時代の感覚しかない人間が新しい学校っていっても、なかなかイメージは湧かないかもしれないんですけど、今本当に愛知県とか他県にも未来を見据えた学校が、いわゆる公募の中で生まれていく事例はあると思うので、そういうところも参考にしながら話を進めていただけるといいかなって思いながら聞かせていただきました。圧倒的に学校で過ごす時間が子どもは長いので、そこでどんな教育を子どもたちが享受できるか、受けることができるかという、そこが一番のポイントになるので、そこに軸足を置きながら、子どもさん、保護者、地域の方の意見を吸い上げて、より一層前進していただければいいかなって思いながら聞かせていただきました。

オンラインで参加しときながら、しっかりと申し上げまして迷惑かけますが、よろしくをお願いします。ありがとうございました。

以上です。

事務局長 福地先生、遅くまでありがとうございました。

それでは、以上をもちまして、本日第1回の恵那南地区統合中学校準備委員会理事会を終了させていただきます。

次回の開催につきましては、本日いただきました意見を少し整理して、また、改めてご案内させていただきたいと思います。

理 事 一言。

理 事 すみません、さっき言い逃しました。我々もほとんど前向きに考えてきているメンバー、皆さんそうだと思うんですけど、ここにきて反対を促すような看板とか、非常に多く目にするようになりまして、非常に子どもたちがすごい怖がっています。今、何か一発逆転狙って、何か組織が動いているような気がして、ちょっとその辺が不気味なんですけど、やっぱり早くこのわだかまりをなくして、うちからも気持ちよく参加したいと思ってますので、ひとつよろしくをお願いします。以上です。

事務局長 はい、ありがとうございました。

今後でございますけども、また次回は改めて近々にご案内をさせていただきたいと思っております。この理事会、この後1年、2年、3年と続いていくわけでございます。この会議の持ち方としましては、この後、専門部会等でご議論いただいたことを幹事会で整理して、この場でまたご審議いただくというような形で、この後3年間開催していきたいということでございますので、よろしくお願ひしたいと思います。

それでは、本日、長時間にわたりご審議ありがとうございました。以上で理事会

を閉会いたします。ありがとうございました。お疲れさまでした。